

2020年1月15日

株式会社 電通グループ

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード：4324)

## 電通グループ、米国「E-Nor社」買収により、 データアナリティクス・コンサルティング領域を強化

株式会社 電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746億981万円、以下「当社」）は、海外本社「電通イージス・ネットワーク」\*を通じて、米国のデータアナリティクス・コンサルティング会社「E-Nor, Inc.」（イーノア、本社：サンタクララ市、CEO: Feras Alhlou、以下「E-Nor社」）の株式100%を取得しました。

2003年に設立されたE-Nor社は、米国における有力な独立系アナリティクス・コンサルティング会社であり、Google マーケティングプラットフォーム分析の先駆者として成長を遂げてきました。現在では北米・中近東に38名の従業員を抱え、Fortune 500をはじめとする顧客企業に対して、Google Analytics 360等のライセンス販売から実装、データ分析、コンサルティングに至るまで、幅広いデータアナリティクス関連の専門的サービスを提供しています。

本件買収の目的は、当社が2016年に買収したマーケティングアナリティクス・コンサルティング会社「Cardinal Path」（カーディナル・パス、本社：カナダ・バンクーバー市）の北米における事業規模の拡大とサービス機能の強化にあります。今後当社は、E-Nor社を「Cardinal Path」傘下に加え、グループ各社との協業を進めることで、世界有数のGoogle マーケティングプラットフォームのセールス・サービスプロバイダーとして、より競争力の高いデータアナリティクス・コンサルティングサービスを提供していきます。

なお、本件が当社の2020年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

\*電通グループの海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（本社：英国ロンドン市）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Brand Agencies)、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

### 【E-Nor社の概要】

正式社名：E-Nor, Inc. (E-Nor社)

本社所在地：米国カリフォルニア州サンタクララ市（米国他都市、カナダ、エジプト、リビアにも拠点を持つ）

設立：2003年5月

株主構成：電通イージス・ネットワーク社100%

収益(Revenue)：740万ドル（約8.1億円）（2019年12月期）

代表者：Feras Alhlou (CEO)

従業員数：38名

事業内容：データアナリティクスに関するライセンス販売、コンサルティングサービス等を提供

以上